

自分で実験して確かめよう !! 断然おもしろいマイクロスケール実験

わくわくときめきマイクロ実験教室

マイクロスケール実験とはなんだろう。やってみよう
イオンと電気分解、電池についてのマイクロスケール実験

主催 わくわくときめき化学実験隊

後援 (申請中) 仙台市教育委員会、(社)日本化学会東北支部

期日 2015年11月1日(日) 13時から15時30分まで

場所 仙台市旭ヶ丘市民センター第2会議室(仙台地下鉄旭ヶ丘駅直結)

対象 中学1-3年生(小6・高1については余裕があれば受け入れます)

参加募集定員 20名 (定員に達ししだい、受付を閉めきります)

参加料 無料

問い合わせ、参加申込 参加希望者の名前、学校、学年、今後の連絡先(メールアドレス、電話またはFAX番号など)を書いて、メールかFAXでお申込み下さい。

メールの場合 次のアドレスに送信 wakuwakujikken21@gmail.com

FAXの場合 次の番号に送信 022-286-3542 (斎藤)

(なお、申込者の個人情報は受付目的のほかに用いることはありません)

わくわくときめき化学実験隊(代表 荻野和子 東北大学名誉教授)では、中学生を対象とする「わくわくときめきマイクロ実験教室」を開催します。化学を専門とする東北大学の名誉教授を中心とする経験豊かな指導陣による少人数対象の実験教室です。一人ひとり自分で実験を体験できることは、科学への驚きと興味をふくらませてくれます。

今回の実験教室のテーマはイオンと電気分解。中学校理科で学ぶ電気エネルギーや化学変化などに関する実験を行ないます。安全で、薬品の使用量や廃棄物の量がごく少量のため、環境に優しい実験方法として世界的に注目されているマイクロスケール・ケミストリーの方法によって、グループではなく1人ひとり自分の手を動かして実験をします。保護者や教員の方々の見学も歓迎します。

わくわくときめき化学実験隊

代表 荻野和子(東北大学名誉教授)

事務局代表 小林将浩(元化学オリンピック日本委員会事務局長)

旭ヶ丘市民センター会場実施委員会 代表 斎藤紘一(東北大学名誉教授)

連絡先 wakuwakujikken21@gmail.com

FAX 022-286-3542

子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構) 助成活動